

福祉サービスに関する相談・苦情処理結果報告書

令和5年4月

相談・苦情解決責任者 園長 田口 貴子

令和4年4月～令和5年4月付の相談苦情については下記の通り処理致しましたので報告します

記

相談・苦情内容	処理結果
・生活発表会のプログラムを見てどうして劇を行わないのか？ 子ども達にとってとても大切な時期にどうして行わないのか？ 年長さんは小学校へ行ってしまう。 経験できないのはかわいそうです。 ・園長・担任と話し合い保育園の生活発表会の演目から 劇がなくなると思っていたのですが、安心しました。 ・コロナ感染のリスクを考慮したことは想定もできたが 劇がないことに対して非常に残念 【令和5年2月14日】	・保育園も現場の職員も一番残念に思っています 12月からコロナの感染者が増加し、濃厚接触者の方はお仕事をお休みなければならず、今年に入りコロナ陽性者、さらにインフルエンザや感染性胃腸炎等のウイルスも増加してきた中感染のリスクを考慮し今回の演目となった。 5類になる次年度は通常に近づくことが想定されるとお伝えする。 ・生活発表会后クラス毎に保護者に説明とお詫びをお伝えする。
・近隣住民の方から、園用駐車場と隣り合わせになっている 山からの湧き水用の溝に、子どもが小石を投げている 日によっては自宅玄関付近まで投げ込んでいることがある ので、注意して頂きたい。 【令和5年4月27日】	・保護者への注意喚起、子ども達への注意を改めて行う ・隣接部に掲示を行う ・幼児クラスの子どもへは担任より指導を行う ・朝・夕の園児見守り業務の担当者へも注意喚起をお願いする